

# 【8～10級】読み問題 解答時の注意①

注意①  
指定された場所に  
答えを書く

問題文に「—— せんの右にかきなさい」という指示があるため、「—— せん」の右以外の部分に書くと不正解

父のふる里に行つた。

なつやす

夏休み

でんしゃ

電車

にのつて

つぎの文をよんで、—— せんの漢字の  
よみがなを—— せんの右にかきなさい。

# 【8～10級】読み問題 解答時の注意②

注意②  
送り仮名など  
不要な部分は書かない

問題部分以外の読みまで書くと不正解

つぎの文をよんで、——せんの漢字のよみがなを——せんの右にかきなさい。

夏休みは電車にのって

父のふる里に行った。

なつやすみ

ふるさと

1

2

3

4

# 【8～10級】読み問題 解答時の注意③

## 注意③

大きい「や」「ゆ」「よ」「つ」と  
小さい「ゃ」「ゅ」「ょ」「っ」  
との区別がつくように書く

小さい「っ」(なっやす)で  
解答したと判断し不正解

大きい「や」(でんしや)で  
解答したと判断し不正解

父<sup>3</sup>のふる<sup>4</sup>ま<sup>4</sup>に行<sup>4</sup>つ<sup>4</sup>て。

夏<sup>1</sup>休<sup>1</sup>み<sup>1</sup>は<sup>1</sup>電<sup>2</sup>車<sup>2</sup>は<sup>2</sup>の<sup>2</sup>つ<sup>2</sup>て

つぎの文をよんで、——せんの漢字の  
よみがなを——せんの右にかきなさい。

なっやす

でんしや



# 【8～10級】読み問題 解答時の注意④

注意④  
どの問題に対する答えか  
わかるように書く

「父」と「里」の答えの境  
目がなく、どの部分がそれ  
ぞれの問題に対する答えか  
判断できないため不正解

父のふる里に行つた。  
夏休みは電車にのつて  
ちあせと

つぎの文をよんで、——せんの漢字の  
よみがなを——せんの右にかきなさい。